



横浜港に米軍の兵站基地があるの知ってた？

ベトナム戦争当時、横浜港内にあるノースドックは爆弾や戦車をベトナムに送り出す兵站基地だった。横浜市は返還を要望していた。

これ迄、揚陸艇等が埠頭に置かれていたが常設部隊はなかった。ところが一月初め、防衛省は、ここに米軍の小型揚陸艇部隊が新たに編成されると横浜市に通告。

台湾有事を見据えて兵站能力拡大の第一歩？

横浜の中心に兵站基地

これは米国で云えば、ニューヨークの自由の女神像の前に兵站基地を設けると同じ。

しかし、インターネットですべてもニューヨークの近辺に基地は見当たらない。爆弾等を集積するのは危険きわまりないから当然だ。

砲弾が戦車に届くのを阻止するのが戦争を有利に進める鉄則。

しかし、ベトナム戦争の時にはベトナムは専守防衛だったので、横浜が攻撃されることはなかった。

もし、台湾有事となったら、どうなるか？

歴代自民党政権は集団的自衛権の行使を否定して来た。ところが、安倍内閣はそれを国会にも諮らず肯定に変更。

米国と集团的自衛権を有する日本は米国と一体。台湾有事で米軍が介入すれば、中国は米軍に反撃する。米国本土を攻撃しなくても日本の米軍基地を攻撃するのは当然のこと。

砲弾や戦車等の輸送基地であるノースドック、即ち、横浜の中心部がミサイルで攻撃されることになるのでは？

あなたはどう思われますか？

ノースドック

横浜市神奈川区山内埠頭から

二〇二三年二月



結婚式場等もあるコックンハーバー地区からこの絵を描いた。目の前の瑞穂埠頭に米軍基地ノースドックがある。

太平洋戦争中に建設、戦後米軍に接収された。

絵の右端の船はラニミード級揚陸艇。60トンの最新式戦車5両を運べる。左端の船は大型沿岸タグボート。

埠頭には他に潜水艦の音を探る軍艦や貨物船が接岸。更に小型の揚陸艇、タグボートが陸揚げされている。

日曜ジジ通信七八号のスケッチにランドマークタワーの展望室に行くと、眼下にノースドックが大きく広がっていた。案内板には周辺の工場等の名前があった。

しかし、ノースドックの表示はなかった。

四四六号のスケッチは今回の絵のずっと左側にある瑞穂橋から描いたものだ。

来週は休刊します。

山下徹

あおぞら

検索

==> <http://yms-tor.art.coocan.jp>

「美術館あおぞら」にバックナンバーが納めてあります

毎日曜発行するつもりですが、予告なく休むことがあります。

